

【上部・下部消化管内視鏡検査（胃・大腸カメラ）のご案内】

- 当院で下剤を飲まれる方は、**朝9時** にご来院下さい。
- 自宅で下剤を飲まれる方は、**朝9時30分** から内服を開始して下さい。
検査時間の **30分前** （ ： ）にご来院下さい。

※11時30分頃に、下剤の服用や便の状態の確認のお電話をさせていただきます。

※排便状況により時間が前後することがありますので、ご了承下さい。

検査当日

- 問診票、同意書（事前にホームページからダウンロードされ、記入された方のみ）
- お薬手帳など現在の処方薬がわかるもの
- 診察券、保険証、ある方は健診・検診結果
- モビプレップ服用・排便チェックシート（自宅で下剤を飲まれる方のみ）
- 雑誌、本、音楽、パソコンなどの娯楽品（当院で下剤を飲まれる方のみ）

注意事項

★食事について

検査前日は **20時以降** は絶食です。検査食もしくは消化の良いものを食べましょう。

元々便秘の方や大腸カメラの検査時に便が残っていると言われたことがある方は、
2～3日前から消化の良いものを食べて下さい。水分は多めに摂取して下さい。

検査当日は **朝から絶食** です。

飲水は起床時にコップ2～3杯の水、スポーツドリンクは可能です。

★内服薬について

大腸カメラ **検査前日の夜に2種類の下剤（液体と錠剤）** を飲んで下さい。

普段飲んでいるお薬は、前日まで通常通り服用して下さい。

- 血圧の薬など継続して内服が必要な薬のある方は、検査当日の**午前7時**までに内服して下さい。※継続する薬は処方医にご確認下さい。
- 糖尿病薬は、中止して下さい。
- 血液をさらさらにする薬（ワーファリンやバイアスピリンなど）を服用中の方は自己判断で中止せず、処方医に確認し指示にて従って下さい。

数種類飲んでいるケースは、観察のみの検査になることがあります。

検査後について

鎮静剤、鎮痛剤を使用された方は、検査終了後にリカバリー室で30分～60分休んで頂く必要があります。使用した場合は、**検査後は眠気が残る場合がありますので、車、バイク、自転車でのご来院はご遠慮下さい。**

公共交通機関でご来院下さい。（ご高齢者の方は家族同伴を推奨、送り迎えだけでも可ですが、院内にご家族同席が必要なこともあります。）

また、使用した場合は検査後の仕事や重要な決定事項に関わるのは避け、ご自宅で安静にして下さい。

☆ 都合が悪くなり、ご来院できない方は、クリニックが開いている時間帯にご連絡下さい。

☆ 当院はクレジットカードが使用できませんので、ご了承下さい。

このしたクリニック 電話06-6318-7610

【上部・下部消化管内視鏡検査（胃・大腸カメラ）問診票】

記入日 年 月 日

フリガナ（ ）

ID番号： KT： °C

氏 名（ ）

※検査を円滑かつ安全に行う為に、以下の質問にお答え下さい。該当する項目に○印をつけて下さい。

1. 本日の体調は普段とお変わりありませんか？	はい・いいえ
2. 今までに内視鏡検査を受けたことはありますか？ ☆はいの方のみどちらかに○をして下さい。（胃カメラ・大腸カメラ）	はい・いいえ
3. 検査を受けたことがある方は、検査にて具合が悪くなりましたか？ ☆はいの方のみ症状をご記入下さい（症状： ）	はい・いいえ
4. 検査の時に大変だったことがありますか？ ☆はいの方のみご記入下さい。 便がきれいにならなかった、吐いてしまった、浣腸をかけた、 その他（ ）	はい・いいえ
5. 普段の排便はどのくらいの頻度でありますか？	日に 回
6. アレルギーはありますか？ ☆はいの方のみご記入下さい。 歯の麻酔薬、胃カメラ時の喉の麻酔薬、アルコール、ハッカ、ヨード、 その他（ ）	はい・いいえ
7. 心臓の病気はありますか？ ☆はいの方のみご記入下さい。 心筋梗塞、狭心症、心臓弁の病気、不整脈、ペースメーカー、その他（ ）	はい・いいえ
8. 乳房手術や透析などで、注射や血圧測定ができない腕がありますか？ ☆はいの方のみどちらかに○をして下さい。（右腕・左腕）	はい・いいえ
9. 下記薬剤を使用していますか？（はいの方のみ○をして下さい） 麻薬性鎮痛剤、安定剤、睡眠薬、抗うつ薬	はい・いいえ
10. 血をさらさらにする薬剤を飲んでいますか？ ☆はいの方のみご記入下さい。 薬剤名（ ） 検査の為に中止している（ 日前から ） ・ 中止していない	はい・いいえ
11. 下記の病気はありますか？（はいの方のみ○をして下さい） 糖尿病・緑内障・前立腺肥大・高血圧・気管支喘息・甲状腺疾患など	はい・いいえ
12. 女性の方のみ：妊娠している可能性がある、又は、授乳期間中ですか？	はい・いいえ
13. 開腹手術をしたことがありますか？ はいの方のみどのような手術かご記入下さい。（ ）	はい・いいえ
14. 経鼻内視鏡ご希望の方のみ：鼻から喉にかけての疾患、治療歴（副鼻腔炎、アレルギー性鼻炎、外傷など）はありますか？	はい・いいえ
15. 鎮静剤（眠くなる薬）、鎮痛剤（痛み止め薬）の使用を希望されますか？	はい・いいえ
16. 15で「はい」と答えられた方のみ下記のご記入下さい。 自宅から当院までの来院方法を下記に○して、所要時間をご記入下さい 来院方法： 徒歩 ・ 電車 ・ バス ・ 家族送迎 その他（ ） 所要時間（ 分）	
※検査当日は車、バイク、自転車の運転はできませんので、ご了承下さい。	
17. 外せる歯はありますか？	はい・いいえ

裏面に続きます 

17. 連絡のつくご家族の方の連絡先を教えてください。

(フリガナ)

氏名：

続柄：

連絡先：

以上です。ありがとうございました。

このしたクリニック

【上部消化管内視鏡検査（胃カメラ）説明、同意書】

上部消化管内視鏡検査は、口または鼻から内視鏡を挿入し、食道、胃、十二指腸の一部を観察し診断を行う検査です。消化管の状態を詳しく把握するために、必要に応じて色素液の散布や生検（組織検査）、ピロリ検査等を行います。検査を楽に受けて頂くために、鎮静剤（眠くなる薬）、鎮痛剤（痛み止めの薬）を使用することが可能です。当院は鎮静剤を使用して、経鼻内視鏡（細いカメラ）を口から挿入する方法を導入していますが、方法に関してはご相談頂くことは可能です。検査前に胃の中をきれいに観察しやすくするための飲み薬を服用して頂き、咽頭や鼻腔の局所麻酔を行った上で検査を行います。検査時間は、5分～15分程度です。

検査に伴う危険性には以下のものがあります。

1. 局所麻酔によるアレルギー（ショックなど）が0.01%（1万人に1人）程度見られます。
2. 出血や穿孔（消化管に穴があくこと）が0.012～0.024%（1万人に1から2人）に見られます。
血をさらさらにする薬を飲んでいる方は出血のリスクが高くなります。しかし、血栓症（脳梗塞や心筋梗塞など）予防の点から、処方医の指示がない限り自己判断で薬を中止しないで下さい。
（中止にて脳梗塞や心筋梗塞などが発症することがあります）。
出血のリスクが高いと判断した場合には、生検は行いません。出血や穿孔の状態によっては輸血、内視鏡治療、血管内治療、手術等が必要になることがあります。
3. 鎮静剤、鎮痛薬を使用すると、血圧低下や呼吸抑制が起こることがあります。アルコール摂取者や使用している薬によっては鎮静剤が効きにくい方もいます。検査当日は車、バイク、自転車などの運転は絶対にしないで下さい。公共交通機関をご利用下さい。また、ご高齢の方はご家族同伴でのご来院をお勧めします。検査終了後、30分～60分お休み頂いてからご帰宅頂きます。
4. 消化管の動きを抑える薬を使用した場合、心臓病、緑内障、前立腺肥大、糖尿病を悪化させる恐れがあります。

検査による合併症や、偶発症は非常に稀ですがあります。適切に対応させて頂きますが、症状によっては入院や手術が必要になったり、10万人に1人の割合で死亡例があると言われています。

上記内容についてご同意頂ける場合はご署名をお願いいたします。

上記検査内容について説明しました。

年 月 日 説明者名 印
代）看護師名

このしたクリニック院長殿

私は、上部消化管内視鏡検査の必要性、合併症など上記事項について十分に説明を受けました。

内視鏡検査を受けることに同意します。

年 月 日 患者氏名 印
代理人 (続柄)

このしたクリニック

【下部消化管内視鏡検査（大腸カメラ）説明、同意書】

下部消化管内視鏡検査は、肛門から内視鏡を挿入し、大腸を観察し診断を行う検査です。

消化管の状態を詳しく把握するために、必要に応じて色素液の散布や生検（組織検査）などを行います。切除可能なポリープがあれば切除することも可能です。10mm未満のポリープはスネアという金属の輪っかをかけて必要に応じて電気を流し切除します。それよりも大きなポリープは治療時に出血したり穿孔（消化管に穴があくこと）のリスクが高くなるために病院様にご紹介させていただきます。

検査を楽に受けて頂くために、当院では鎮静剤（眠くなる薬）、鎮痛剤（痛み止めの薬）を使用することが可能です。使用するか否かに関してはご相談下さい。

検査前日の夜に自宅で下剤を服用して頂き、検査当日も当院あるいは自宅で下剤を飲んで頂きます。便がきれいになった段階で肛門に局所麻酔を行い検査を開始します。検査時間は腸の状態によりますが、20分～50分程度です。ポリープ切除を行った場合には50分程度かかることもあります。

検査に伴う危険性には以下のものがあります。

1. 局所麻酔によるアレルギー（ショックなど）が0.01%（1万に1人）程度みられます。
2. 下剤によるアレルギー（ショックなど）、嘔吐、腸閉塞、腸炎、腸穿孔などを起こす可能性があります。
3. 出血がおよそ1～3%、穿孔が0.069%にみられます。血をさらさらにする薬を飲んでいる方は、出血のリスクが高くなります。しかし、血栓症（脳梗塞や心筋梗塞など）予防の点から、処方医の指示がない限り自己判断で薬を中止しないで下さい（中止にて脳梗塞や心筋梗塞などが発症することがあります）出血のリスクが高いと判断した場合には生検やポリープ切除は行いません。出血や穿孔の状態によっては輸血、内視鏡治療、血管内治療、手術などが必要になることがあります。
4. 鎮静剤、鎮痛剤を使用すると、血圧低下や呼吸抑制（0.0078%）が起こることがあります。アルコール摂取者や使用している薬によっては鎮静剤が効きにくい方もいます。検査当日は車、バイク、自転車などの運転は絶対にしないで下さい。公共交通機関をご利用下さい。また、ご高齢の方はご家族同伴でのご来院をお勧めします。検査終了後、30分～60分お休み頂いてからご帰宅頂きます。
5. 消化管の動きを抑える薬を使用した場合、心臓病、緑内障、前立腺肥大、糖尿病を悪化させる恐れがあります。
6. ポリープ切除を行った場合には数日後に出血をきたすケースがあります。（1週間以内に多いです）治療後1週間は、消化の良いものを摂取し、アルコールや刺激の強いものは控えて下さい。また、体力を使う運動（ジョギングやゴルフなどを含む）、出張、旅行なども控えて下さい。

代替可能な検査

内視鏡検査以外に、バリウムなどの造影剤を用いた注腸検査や大腸CT検査があります。

しかし、組織検査や治療を行うことはできません。

上記の代替検査は、当院では行っておりませんので、ご希望があれば病院にご紹介させていただきます。

裏面に続きます



検査による合併症や、偶発症は非常に稀ですがあります。適切に対応させていただきますが、
症状によっては入院や手術が必要になったり、死亡例があると言われています。
上記内容についてご同意頂ける場合はご署名をお願いいたします。

上記検査内容について説明しました。

年 月 日 説明者名 _____ 印
代) 看護師名 _____

このしたクリニック院長殿

私は、下部消化管内視鏡検査の必要性、合併症など上記事項について十分に説明を受けました。
内視鏡検査を受けることに同意します。

年 月 日 患者氏名 _____ 印
代理人 _____ (続柄 _____)

このしたクリニック

【上部・下部消化管内視鏡検査（胃・大腸カメラ）を受けられた方へ】

※検査後は肉体労働や激しい運動は控えて下さい。

※腸内にガスが残っているので、お腹の張りが治まってから食事をするようにして下さい。

（お腹が張っている場合は、腹部のマッサージをすることでガスがより出やすくなります。）

※帰宅後、腹痛や吐血、黒色便、血便、ふらつきなど著変があればご連絡下さい。

診療時間内：06-6318-7610

診療時間外：090-1581-5900

□ 観察のみされた方

検査終了後1時間（ ）までは飲食をしないで下さい。

1時間後少量の水を飲んでみて、むせたり咳き込んだりしないようであれば、通常通りに飲食をして頂いて構いません。

□ 青い色素を使用された方

便や尿が青くなることがありますが、しばらくすると元に戻りますのでご心配はありません。

□ 粘膜の一部をとられた方

《胃カメラの場合》

検査終了後2時間（ ）までは飲食をしないで下さい。

粘膜に小さな傷ができていますので、検査後は消化の良いものを摂取し、アルコール、コーヒー、炭酸飲料、タバコ、香辛料など刺激の強いものは避けて下さい。

《大腸カメラの場合》

粘膜に小さな傷ができています。便に血が混ざることがありますが、通常すぐに治まります。すぐに止まれば問題はありません。

□ 大腸ポリープ切除をされた方

検査終了後2時間（ ）までは食事をしないで下さい。

ポリープ切除を行った場合には、数日後に出血をきたすケースがあります。特に1週間以内が多いと言われています。

治療後1週間は、消化の良いものを摂取し、アルコールやタバコ、刺激の強いものは控えて下さい。また、体力を使う運動（ジョギングやゴルフ等含む）、出張、旅行等も控えて下さい。

お風呂はさっとシャワーを浴びる程度にして下さい。ポリープ切除時に少量の出血が起こることがあるため、術後数回（3～4回程度）血便やピンク色の便が軽度出ることがありますが、通常は元に戻ります。出血が起こっていればさらに血便が続きますので、その際には上記連絡先にご連絡下さい。

□ 鎮静剤を使用された方

歩行時にふらつくこともあるので、検査後は外出を控え、自宅で安静にして下さい。

自動車、バイク、自転車などの乗り物は運転しないで下さい。

□ 中止薬がある方

月 日（ ）から内服を再開して下さい。再開後、血便があればご相談下さい。

このしたクリニック